

《2015年(平成27年)度入学生用》

# 情報デザイン学科

Department of Information Design

## 【第Ⅱ群】

専門共通科目 — a) 共通基礎科目  
b) 専門基礎科目

## 【第Ⅲ群】

専門科目 — 専門科目

### ■ 教育プログラム

情報デザイン学科では、人間中心システムの基礎修得に重点を置く。コンテンツ基礎論、人間情報処理、知識情報処理に精通し、デジタルコンテンツ作成技術を理解し、人の行動を正しく分析でき、情報の効率的・効果的な利用方法を的確にデザイン・開発できる人材を育成する。新時代に対応したこれらの分野に必要な基礎知識を、情報数学、アルゴリズム論、情報デザイン実験、ネットワーク基礎論等の専門共通科目を通して身につける。さらに、情報デザインセミナー等を通して専門的な知識と実践的な応用力まで教育する。

### ■ 基本方針

情報デザイン学科は、大きくコンテンツ設計、人間情報、知識情報の三分野によって構成されている。各分野を修得するための重要な基礎科目は、選択必修科目として設置してある。三分野は、独立した知識体系ではなく、お互いに深い関連性をもっている。二分野以上の修得を目指すことにより、技術主導のもの作りではなく人間中心のもの作り・こと作りを行う時代に対応できる人材を育成する。情報デザイン学科での修得内容を実用的なものとするため、カリキュラムにPBL（Project Based Learning）を積極的に活用し、応用力、創造力、問題解決能力、発信力を育成する。



〔情報学部〕

情報デザイン学科 専門共通科目、専門科目

2015年(平成27年)度入学生用

専門共通科目

○印＝必修科目，△印＝選択必修科目，無印＝選択科目

授 業 科 目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)								学位授与の方針					備 考
区 分	種 別	科目名	単位数	1 年		2 年		3 年		4 年		1	2	3	4	5	
				前	後	前	後	前	後	前	後						
a)	○	数学Ⅰ	2	1								◎	○	○			2015年度は後期に開講
		数学Ⅱ	2		1							◎	○	○			
		数学演習Ⅰ	1	1								◎	○	◎			
		数学演習Ⅱ	1		1							◎	○	◎			
		物理学Ⅰ	2	1								◎	○	○			
		物理学Ⅱ	2		1							◎	○				
		情報処理入門	2	1								◎		○	○		
		情報処理演習	1		1							◎		○	○		
		化学基礎論	2	1								◎					
		生物学基礎論	2			1						◎	○				
小 計			17														
b)	○	情報数学Ⅰ	2	1								◎	○	○	○	○	
		情報数学Ⅱ	2		1							◎	○	○	○	○	
		情報数学演習Ⅰ	1	1								◎	○	◎	○	○	
		情報数学演習Ⅱ	1		1							◎	○	○	○	○	
		プログラミング基礎	2	1								◎	○	○	○	○	
		アルゴリズム基礎論	2		1							◎	○	○			
		プログラミング基礎演習	1	1								◎	○	○	○	○	
		アルゴリズム基礎演習	1		1							◎	○	◎			
		情報デザイン序論	2	1								◎	○				
		コンピュータ概論	2	1								◎	○				
		論理回路	2		1							◎	◎	○			
		線形代数学	2		1							◎		○			
		情報学実験Ⅰ	2			2						◎				○	
		微分方程式	2			1						◎		○			
		幾何学	2			1						◎					
		科学レポートの書き方	2			1						◎			○		
		オブジェクト指向設計論	2			1						◎	◎	○			
		オブジェクト指向設計演習	1			1						◎	◎	◎		○	
		デジタル信号処理	2			1						◎	◎	○		○	
		ネットワーク基礎論	2			1						◎	○				
		確率・統計Ⅰ	2			1						◎	○				
		情報学実験Ⅱ	2				2					◎				○	
		数値計算法	2				1					◎	◎	○	○	○	
		確率・統計Ⅱ	2				1					◎	◎	○			
		確率・統計演習	1				1					◎	◎	◎	○		
		△画像情報処理	2				1					◎	◎	○		○	
		△音情報処理	2				1					◎	◎	○			
専門洋書講読	2						1			◎	◎	○					
情報倫理	2						1			◎			◎				
情報デザイン先端技術	2						1			◎	◎	○	○	○			
小 計			54														

標準履修学年，学期は変更することがある。

専門科目

○印＝必修科目、△＝選択必修科目、無印＝選択科目

科 目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)								学位授与の方針					備 考	
区 分	種 別	科目名	単位数	1 年		2 年		3 年		4 年		1	2	3	4	5		
				前	後	前	後	前	後	前	後							
〔 第 Ⅲ 群 〕 専 門 科 目	コ ン テ ン ツ	△ CG数学	2			1						◎						
		△ デジタル映像基礎論	2			1						◎	◎					
		△ コンピュータグラフィックス	2			1						◎	◎					
		△ ネットワーク応用論	2			1						◎	◎		◎			
		インターネットコンテンツ論	2					1				◎	◎	◎			◎	
		インターネットコンテンツ演習	1					1					◎	◎	◎	◎	◎	
		情報コンテンツと知的財産	2					1				◎	◎			◎		
	人 間 情 報	△ 感覚・知覚心理学	2			1						◎	◎	◎				
		△ 福祉情報学	2			1						◎	◎	◎	◎	◎		
		△ 生体計測工学	2			1						◎	◎	◎	◎	◎		
		人体機能論	2					1				◎	◎	◎	◎	◎		
		認知神経科学	2					1				◎	◎		◎	◎		
		認知行動論	2						1			◎	◎		◎			
		認知行動実験	1						1			◎	◎	◎				
	知 識 情 報	△ オペレーションズ・リサーチ	2			1							◎	◎				
		データ解析論	2					1				◎	◎	◎	◎	◎		
		画像認識と理解	2					1					◎	◎			◎	
		人工知能	2					1					◎	◎				
		データ解析演習	1					1				◎	◎	◎	◎	◎		
		音声認識と理解	2					1				◎	◎	◎				
		感性科学	2					1					◎	◎	◎	◎		
	目	学外研修	2					☆					◎	◎	◎	◎		
		○ 情報デザインセミナーⅠ(PBL)	1					1				◎	◎	◎	◎	◎		
		○ 情報デザインセミナーⅡ(PBL)	1					1				◎	◎	◎	◎	◎		
		○ 卒業論文(PBL)	8							☆		◎	◎	◎	◎	◎		
※	情報と職業	2					1または1	1または1										
第 Ⅲ 群 合 計			53															

標準履修学年、学期は変更することができる。

注) ※印の科目は教員免許状取得に必要な科目であって、『卒業に必要な単位数』に算入することはできない。

## ◇情報デザイン学科の履修規定と履修上の注意〔2015年(平成27年)度入学生用〕

### I 履修規定

- (1) 他学科の科目を再履修する場合、高学年科目を先行履修する場合は別途内規があるので、履修の手引を参照のこと。
- (2) 類似科目の履修上の注意  
 情報デザイン学科において単位を修得した科目と同一名称の他学科開設科目を重ねて履修しても卒業要件の単位数には算入されない。名称の異なる科目であってもその内容に著しく重複があると認められるときは、その単位数の全部又は一部を卒業要件単位には算入しないので注意すること。該当する科目については履修の手引を参照すること。

### II 3年次科目履修条件（表1参照）

- (イ) 第Ⅰ群、第Ⅱ群、第Ⅲ群の科目より62単位以上修得すること。
- (ロ) 必修科目は第Ⅱ群a) b)及び第Ⅲ群の科目より26単位以上修得すること。
- (ハ) 選択必修科目は次の3区分からそれぞれ2単位以上、計8単位以上修得すること。
- ・コンテンツ設計（CG数学、デジタル映像基礎論、ネットワーク応用論、コンピュータグラフィックス）
  - ・人間情報（感覚・知覚心理学、福祉情報学、生体計測工学）
  - ・知識情報（オペレーションズリサーチ、画像情報処理、音情報処理）
- (ニ) 「3年次科目履修条件」は2013年度(平成25年度)入学生から適用する。転部・転科及び編入学者は本条件適用から除く。学年進級は本条件の充足にかかわらず年度終了毎に行う。

### III 卒業論文着手条件（表1参照）

- (イ) 指定の必修科目<sup>注1)</sup>を履修すること。
- (ロ) 第Ⅰ群より総合文化科目8単位以上、外国語科目8単位以上を修得すること。
- (ハ) 第Ⅱ群a)の科目より必修科目9単位を含む13単位を修得すること。
- (ニ) 第Ⅱ群b)及び第Ⅲ群の必修科目25単位を修得すること。
- (ホ) 第Ⅱ群b)及び第Ⅲ群の選択必修科目より12単位以上修得すること。
- (ヘ) (ニ)(ホ)の条件を含み第Ⅱ群b)及び第Ⅲ群の科目より61単位以上修得すること。
- (ト) 以上の条件を含み、自由枠<sup>注2)</sup>10単位を含めて、合計100単位以上修得すること。

（表1） 3年次科目履修条件、卒業論文着手条件及び卒業条件

群	科目区分	3年次科目履修条件	卒業論文着手に必要な単位数	卒業に必要な単位数
[第Ⅰ群] 総合教育科目	a) 総合文化科目	} 62単位	8単位	14単位
	b) 外国語科目		8単位(必修)	8単位(必修)
	c) 保健体育科目		注1)	注1)
	d) 自由研究科目			
	e) キャリア支援科目		注1)	注1)
[第Ⅱ群] 専門共通科目	a) 共通基礎科目	} 必修26単位 選必8単位	13単位(含む必修9単位)	13単位(含む必修9単位)
	b) 専門基礎科目		} 61単位 (含む必修25単位, 選必12単位)	} 71単位 (含む必修25単位, 選必12単位)
[第Ⅲ群] 専門科目	専門科目			
	卒業論文			8単位
合計		62単位	100単位 注2) 自由枠として10単位まで含むことができる	124単位 注2) 自由枠として10単位まで含むことができる

上記の単位は必要最小限の単位数である。

注1) 必修科目として第Ⅰ群保健体育科目のウェルネス(2単位)、第Ⅰ群キャリア支援科目の情報学基礎セミナー(1単位)を指定する。

注2) 自由枠とは、第Ⅰ群、第Ⅱ群、第Ⅲ群の中から自由に履修できる枠である。他学科の第Ⅱ群b)、第Ⅲ群科目も自由枠に含むことができる。